



6月3日、鳥羽ロータリークラブが主催する「第15回インターナショナルだよ！鳥羽の子ども達」が安楽島小学校で開催されました。

KOKUSAI KIDS CLUB、鳥羽市青少年育成市民会議も共催する同イベントには、県内のALT（外国語指導助手）と鳥羽の子どもたち約60人が参加しました。

英語で自己紹介をしたり、ALTの出身国別にグループで楽しく交流をしたりして盛り上がりました。

英語で楽しくコミュニケーション



5月28日、全国離島振興協議会通常総会が鳥羽市で開催され、29日には総会参加者により神島で視察が行われました。

視察では、神島小学校の児童らによる島っ子ガイドが神島に関するクイズや紙芝居、劇を交えてゲーター祭の説明をしたり、八代神社や神島灯台の観光案内を行ったりしました。

その後、神島総合開発センターでは、児童らによる島っ子太鼓が披露されました。

視察の参加者は「明るく元気いっぱい案内をしてくれてありがとう」と子どもたちに感謝の言葉を述べました。

全国離島協議会で神島っ子ガイドが活躍



6月6日、真珠議会の開会セレモニーとして鏡浦小学校の児童らが合唱を披露しました。市議会は、真珠が6月の誕生石であることから、同月の本会議を真珠議会としています。

浜口議長が開会宣言すると、鏡浦小学校の児童22人が「我は海の子」など3曲を元気に歌い、中村市長は「力強い歌声をありがとう」とお礼を述べました。

最後に、児童らは再会を約束する赤いハンカチを振って、議場を後にしました。

真珠議会で児童らが合唱披露



5月31日、相差保育所の子どもたち17人が畔蛸町にある「みのなる森とこよの郷」に招待され、ブルーベリーの摘み取り体験をしました。

13種類700本が鉢植えされた農園内には大粒のブルーベリーがたくさん実をつけており、子どもたちはうれしそうに頬張りました。同施設の代表である小田徳彦さんは「天候に恵まれて生育もよく、子どもたちに喜んでもらえて良かった」と語りました。

「甘くておいしい」ブルーベリーを満喫